

1. 実施日 2026年03月8日(日) 9:30~10:30

2. 実施形態

(アマチュア無線非常通信訓練イメージ図参照)

- 1) 今年の県総合防災訓練はいなべ市藤原文化センターを三重県総合防災訓練本部会場として行われます。今年に関しては①訓練本部会場においては日赤三重無線奉仕団と協力した形での訓練となります。
※ 文化センター訓練会場はアマチュア無線連盟三重県支部の訓練運用展示となりました。
例年行なわれている、②県内全域通信訓練と同時進行の形になります。
※ 原則、県内アマチュア無線局(地域クラブまとめ局および個人局)との通信訓練は集約局(朝熊山/県庁)が集約します。
※ 地域クラブなどのまとめ局とは、県内各地のクラブで本件の訓練をまとめる局を言います。
- 2) 『朝熊山集約局』 = 朝熊山山頂 コールサイン: JJ2YVV (予定)
朝熊山山頂に、県内全域を対象とした『朝熊山集約局』を置きVHF・UHFの集約を行い、県庁本庁舎に集約内容を伝達します。
- 3) 『県庁集約局』 = 県庁本庁舎(津市) コールサイン: JJ2YGT (予定)、D-STARは個人局
県庁本庁舎(津市)局は、朝熊山集約局で集約された結果の受信と50MHz及びHF(7MHz)帯における通信訓練を担当します。 また、D-STAR(三重津430/439.170MHz)での受信対応(通信)も行います。

3. 通信電文

| ケース | 交信対象局 | 伝達項目 |
|-----|--|--|
| ① | クラブ組織内の個人局 ↓ 『まとめ局』 | ① コールサイン ② 名前 ③ QTH (市町名またはJCC/JCG) ④ 運用形態 / 固定(常置場所)または移動の区別 ⑤ 送信電力を送る。 |
| ② | クラブ組織に属さない個人局 ↓ 『朝熊山集約局』 または 『県庁集約局』 | |
| ③ | ①の『まとめ局』 | 個人局との訓練通信集計結果(=市町別の局数)を『朝熊山集約局』または『県庁集約局』に送る。(例: ○○市 △△△、□□町 ▼▼▼) |

4. 実施時間帯と周波数

- 1) 上記①の、クラブ組織内の個人局と『まとめ局』間の通信訓練は、集約局と違う周波数で訓練を実施してください。 訓練日時も、各クラブで自由に設定してください。
- 2) 上記②の クラブ組織に属さない個人局 および ③の まとめ局 は、下記①②のいずれかの集約局と通信訓練を行ってください。
(注:クラブ内でまとめ局を設け事前に通信訓練を行わない組織内の局も、②に含めます)

① 『朝熊山集約局』との通信

9:30~10:30 VHF : 51.50MHz FM ・ 145.50MHz FM 、UHF:433.50 FM (予定)
尚、該当周波数が他局が使っている等で使用出来ない場合は、メイン周波数で使用周波数を誘導アナウンスする場合があります。
7MHzは朝熊山では運用しない。

② 『県庁集約局』との通信

9:30~10:30 7.105MHz 付近 SSB , 50.700MHz SSB (予定)

- ③ ロケーションの都合等で、各集約局 と直接交信出来ない場合は、朝熊山レピーター(JR2WA)439.04MHz の使用も試みて下さい

行動内容をまとめると、

1】まとめ局(=クラブ局またはクラブ組織のまとめ局)に属するアマチュア局は
事前に組織内で、まとめ局←→個人局 間で通信訓練をする
(時間帯・周波数はクラブ内で決めて通信訓練を行ってください)

2】まとめ局は

組織内個人局との通信訓練結果を集計の上、当日集約局へ伝達してください
尚、伝達項目はまとめ局が受けた個人局の、市町別の局数を伝達してください

3】いずれの組織に属さない個人アマチュア局は、

1. 朝熊山集約局または県庁集約局と通信訓練を行ってください
伝達内容は①～⑤の項目を行ってください
2. 使用周波数がうまく利用できないなどの理由で通信出来ない場合は、朝熊山レピーター(439.04MHz)を使う事も試みてください

アマチュア無線非常通信訓練イメージ図

